



# 口加だより

平成30年度キックオフ：行こうか！口加！～口加リニュー宣言！

## 第4号

平成30年10月31日

発行 長崎県立口加高等学校

編集 広報研修部

総生徒数 239名

口加らしく 自分らしく

口加高等学校長 狩野 博臣

正門から見えるイチョウの葉が緑色から黄色へと装いを変えています。フランスのある作家は、紅葉の季節を「2度目の春」と表現しています。自然だけでなく、そろそろ私たちの生活も冬支度が始まる頃です。寒さはいささか苦手ですが、自然が織りなす2度目の春を謳歌したいと思います。

さて、秋は文化の季節。10月は、世界文化遺産登録記念講演会を皮切りに、27日に恒例の菖蒲祭を開催しました。菖蒲祭におきましては、多くの保護者の皆様方や地域の方々に生徒たちの日頃の学習の成果をご観覧いただき心から感謝申し上げます。母親委員会の委員長でいらっしゃる中島可奈様、同副委員長でいらっしゃる松尾由美様をはじめ多くの保護者の皆様には、食材の仕込みなどの事前準備から、当日の調理、バザーでの販売、そして後片付けまで本当にお世話になりました。公私ご多用の中、献身的にご協力賜り、誠にありがとうございました。

私にとりまして初の菖蒲祭は、随所に「口加らしさ」を感じることができました。生徒たちがステージ上で繰り広げる劇や歌、ダンスなどは楽しく、また、放送、新聞、美術、日本文化、吹奏楽の各部、さらには1・2年生のクラスやアート班、グローバルコースなど趣向を凝らして日頃の活動や稽古を披露・発表した中身に感心しました。また、最後の生活創造コースによるファッションショーには胸が熱くなりました。その他にも家庭クラブや生活創造コースの生徒によるマドレーヌとフロランタン販売など、多種多様な出し物に「口加らしさ」を感じることができました。全校生徒は239名の中規模の学校ですが、大規模校と全く引けを取るものではなく、短期間でよくぞあそこまで仕上げた生徒たちに拍手を送ります。また、前段でも触れましたが、50名近くの保護者の皆様が、しかも10種類もの食べ物をバザーで販売していただける学校は、私の知る限りではありません。食物バザーにもまた「口加らしさ」が溢れていました。

菖蒲祭を終えて思ったことが二つありました。一つは「生きるとは表現することである」ということ。表現の媒体は決して文字やことばだけではなく、絵画、歌、ダンス、演劇、楽器、書、お華、お茶、お菓子、ドレス・浴衣、調理、映像・・・生徒たちは様々な媒体と通じて自己を表現していました。また、会場準備や後片付け、掃除など、自分の仕事をこなす、働くことも自己表現の一つではないかと思えます。表現媒体や手段、方法は違っていても「生きるとは自分らしく自分を表現すること」、ふとそう思いました。二つ目は「文化とは他者への思い遣りとやさしさである」ということ。朝、体育館に入ったとき、舞台装置、横断幕、照明、装飾、フロアシートなど、ご観覧いただく皆様に楽しい時間を提供したいという生徒たちの思いが充満していました。ステージで躍動する生徒たちにも、日頃の成果を披露する文化部の生徒たちにも、教室で展示や発表をした生徒たちにも、食物バザーを行っていただいた保護者の皆様にも、共通するのは観に来ていただく皆様に楽しんでいただきたいという、他者への思いです。文化とは創造し、制作する過程を自らが楽しむものでもあるでしょうが、一方では、「文化とは他者への思い遣りややさしさ」ではないか、と思った菖蒲祭でした。

これからも教職員、生徒一丸となって「口加らしく、自分らしく」精進してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 菖蒲祭



10月27日(土)、本校で菖蒲祭(文化祭)が開催されました。今年度は『希望 ～新たな口加の幕開け～』というテーマのもと、各学年、クラス、コース、部活動の特色を生かした出し物や展示で、笑いあり、感動ありの文化祭となりました。また、オープンスクールも同時開催され、当日は大勢の中学生や保護者、地域の方々にご観覧いただき、大盛況の中、無事菖蒲祭を終えることができました。



## ♪地域開放講座♪

10月7日(日)、20日(土)、  
21日(日)、28日(日)に  
楽器体験イベントを開催しま  
した。小さいお子様から大人  
の方までたくさんの方にご来  
場頂き、様々な楽器に触れ、音  
出しに挑戦しました。



フルートに挑戦！！



話が盛り上がりました！



楽器に触るって楽しい！



初めて触るサクソ！



ご来場ありがとうございました

## ♪今月のグローバルコース



環境班：林田七海 塩田夏詩江



ビジネス班：大崎希生 川上琴鈴  
林田摩耶 嶋田希海香



シオ看板班：太田千愛 森田達也



集合写真

10月20日(土)に第7回島原半島ユネスコジオパ  
ーク高校生研究発表が行われ、グローバルコースか  
ら3グループが参加しました。今年度初めての参加  
でしたが、堂々と自分たちの研究成果を発表してき  
ました。結果、優秀賞を環境班が、審査委員特別賞を  
ビジネス班が、研究奨励賞をシオ看板班がそれぞれ  
受賞しました。

## ♪今月の生活創造コース



10月16日(火)に3年生の生活創造コー  
スによる保育園実習が行われました。お世話を  
させていただくとともに、自分たちで作った紙  
芝居を園児に披露しました。話の展開の度に、  
目を輝かせながら反応し、真剣に聞いてくれて  
大変嬉しく感じました。次の実習も楽しみで  
す。

生徒感想より

# 世界遺産登録記念講演

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を受け、普段何気なく生活しているふるさとの魅力を再発見することを目的として、10月16日（火）に上智大学総合人間科学部社会科学 藤村正之教授による世界遺産登録記念講演会が行われました。



私たちが生まれ育った町の遺産が、世界遺産に選ばれたことを誇らしく思います。400年の歴史がつまった奥が深い遺産だと思うので、現地にいる私たちがたくさんの知識を身につけ、訪れてくれる方々に伝えていかないといけないなと思いました。（1年生感想抜粋）

自分が住む南島原市。そこにある「原城跡」が世界遺産の1つとして登録されたことをとても誇りに思う。身近なものをもとに、世界のことをより深く考えることができた。そのようなことを気づかされた講演であったと同時に、南島原市をもっと好きになるきっかけにもなりました。（2年生感想抜粋）



世界遺産登録から世界の様々な問題・歴史・文化を知ることができました。今回の講演を聞くと、登録された事で世界の窓が開かれ、宗教的な多様性や新たな文化的価値が世界に知られる機会になったのだと改めて感じました。（3年生感想抜粋）

## 今月の部活動

### 〈男子バスケットボール〉部

#### ウィンターカップ県予選 (10/20)

1回戦 口加 74-72 長崎明誠

2回戦 口加 46-132 西海学園

### 〈女子バレー部〉

#### 地区新人戦 (10/20)

予選リーグ1 口加 0-2 島原商業

予選リーグ2 口加 1-2 島原

リーグ決戦 口加 0-2 諫早

### 〈放送部〉

#### 第40回九州放送コンテスト

#### 長崎県央地区予選 (10/21)

アナウンス部門 朗読部門

井上 祐香 決勝進出 森塚 はな 優良賞

末續 真子 予選落ち 川口 奈々子 予選落ち

濱田 風優汰 予選落ち

### 〈女子ソフトテニス部〉

#### 長崎県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技 (10/20~22)

団体 個人 薄田・黒田ペア

1回戦 口加 1-2 長崎玉成 1回戦 口加 3-4 長崎商業

### 〈陸上部〉

#### 全九州高等学校新人体育大会

(10/11~13)

男子砲丸投 9位 本多 明大

男子円盤投 14位 本多 明大

男子八種競技 4位 川崎 拓真

女子400m 予選落ち 森北 詩音

女子800m 6位 森北 詩音

同 予選落ち 原 あかり

女子5000mW 8位 林田 璃乃

女子棒高跳 12位 木下 莉子

女子円盤投 11位 井口 侑香

### 〈男子ソフトテニス部〉

#### 長崎県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技 (10/20~22)

団体 個人

1回戦 口加 2-1 五島海陽

2回戦 口加 0-3 長崎工業

#### 第12回U18 日本陸上競技選手権大会 (10/19~21)

女子U18 800m 森北 詩音 予選落ち

#### 島原ジュニア陸上競技 (10/21)

男子高校5000m 2位 志岐 康太 3位 江越 宏晟

男子高校走幅跳 2位 川崎 拓真

男子高校砲丸投 1位 本多 明大

女子高校100m 3位 近藤 萌果

女子高校400m 1位 森北 詩音 2位 原 あかり

3位 松本 万由

女子高校3000m 1位 原 あかり 2位 松本 万由

3位 森北 詩音

女子高校棒高跳

女子高校砲丸投

2位 木下 莉子

1位 中村 純

## 11月の行事予定

11月7日（水） 芸術鑑賞会

11月15日（木） 口加塾

11月26日（月）～ 期末考査

